



進路指導部通信

(2年生) 第1号 H30. 4. 10

進級おめでとうございます

2学年がスタートしました。今年度もよろしく願いたします。

新しい学年がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、お子様と同様、新しい学年・環境への期待と不安が入り交じったお気持ちではないと思います。例年と同様、始業式や対面式、スポーツテスト、身体計測などの行事があり、お子様にとっては行事が盛りだくさんの日々が続きます。

今週末から、授業も本格的に始まり、2学年としての生活がスタートします。緊張感を保ちながら、中堅学年としての役割を果たしつつ、自己の進路目標に向けて努力を重ねていってほしいと思います。

さて、進路指導部から2年生の皆さんには、「逆算して物事に取り組もう」ということを提案したいと思います。1年次には、何もかもが初めてで、東高での生活の流れがよくわからず、「次にどのようなことがあり、今何をすべきなのか」がよく分からないこともあったのではないかと思います。今年度は、昨年1年間の経験を生かし、「この時期には、学校行事や部活動でこのようなことがあるので、いついつまでにこのようなことをしよう」ということを考え、計画性を持って生活してくれることを望みます。

何となく1日を過ごすのではなく、目的をもって今を大切にしてほしいと思います。そのためには、1日1日に何ができるのかを見極める必要もあると思います。朝の起床時刻から始まり、物事を始める時刻、終える時刻、就寝時刻を(ある程度)決めていくことで、例えば、1日にどれくらい学習時間が確保できるのかなど、自分が何がどれくらいできるのかが分かってくるのではないのでしょうか。規則正しく充実した1日を送ることという過程を楽しみ、それを継続し充実した1年にしてもらえればと思います。

5月には、「進路マップ」を受検します。進路マップは、国語、数学、英語の基礎学力の測定だけでなく、学力と学習習慣、学習時間、生活面での課題についても参考となるデータが得られるものです。進路指導部としましては、そのデータを十分に生かせるような取組をしていきたいと考えています。なぜならば2年次での、基礎基本を中心とした土台作りが3年次の伸びに繋がりますので、授業を中心に据えて、家庭学習の取組方法について指導を行い、学習習慣の改善に力を入れていきたいと思っています。

後輩の手本となるべく 「基本的生活習慣を確立せよ」

基本的生活習慣というのは、社会人として恥ずかしくない、日常生活における常識的な行動のことです。

例えば、「欠席をしない。」「遅刻をしない。」「時間を守る。」といった「自己管理と時間管理」。

挨拶は自分から大きな声で、返事は大きく爽やかに、言葉遣いは丁寧に。

身だしなみはいつもきちんとする、清掃をきちんとする、といった、「コミュニケーションの基本と社会性」。

これにプラス、与えられた仕事に責任を持つ、困っている人の話を聞く、ボランティアに積極的に参加するといった、「公共心、社会貢献意識」。

これらのことが全て盛り込まれているのが、八代東高等学校の校訓「**向学**」、「**敬愛**」、「**礼節**」であり、身に付けるべき行動指標として示されている「**八代東高『あ・い・う・え・お・か・き・く・け・こ』**」です。

これらのことをいつも心の中に持ち、ときどき自分を見つめ、自分を律して欲しいと考えています。

あ・・・明るい挨拶

い・・・いじめや差別をしない

う・・・美しい教室・学校

え・・・笑顔あふれる教室・学校

お・・・思いやり

か・・・感謝

き・・・機敏な行動

く・・・くじけない心

け・・・謙虚な姿勢

こ・・・こつこつ努力

コミュニケーション

進路指導部からのお願い

進路指導室に頻繁に足を運び、「自ら進路情報の収集に努めよ」

進路指導室や進路資料室には、過去問や先輩方が残してくれた面接や試験の内容の資料がたくさんあります。その他、過去の合否情報、試験、面接の傾向と対策の載った本、小論文の書き方、進学希望者のためには、学費などの資料がたくさんあります。人をあてにしないで、知りたい情報はまず自分で集めるようにしましょう。文字媒体としての資料はないかもしれませんが、進路指導部の先生からお宝話が聞けるかもしれませんよ。

保護者の皆様へ

保護者の皆様には、この進路指導部通信を通じて、学年の様子、進路情報を発信していきたいと考えております。お読みいただくと同時に、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。